

## 2極コネクタタイプ 補足資料

### 圧着工具について

コネクタメーカーから販売されている推奨工具を使用されるのが一番良いですが、一般販売されている工具でも圧着は可能です。

例



市場価格で ¥5,000～¥10,000 位で入手できます

注：一般工具については、あくまで一例です。弊社が推奨するものではありません。使用については、お客様の判断でご使用ください。

### ハーネス加工について

弊社では、一般的に使用が多いとされるコネクタを選定しておりますので、多くのハーネス加工会社様で加工が出来ると思います。  
加工会社様によっては、主とするコネクタメーカーがあると思いますが、対応は可能だと思っておりますので、一度ハーネス加工会社様にご確認ください。

### コネクタ，ハーネスの引き抜き強度

- 2極タイプに使用しているコネクタは、ロック機構が付いておりますので、必ずロックを解除してから引き抜いてください。
- 2極タイプのコネクタは、単極・インジケータタイプに比べて、小型のコネクタを使用しているため、引き抜き強度が高くありません。配線の際は、リード線に負荷が掛からないようにして下さい。
- 引き抜き強度
 

・実装コネクタの引き抜き強度	15kg以上
・コネクタの引き抜き強度(ロック状態)	10kg以上
・リード線 9本 一括引き抜き強度	5kg前後

注：上記の値は参考値です

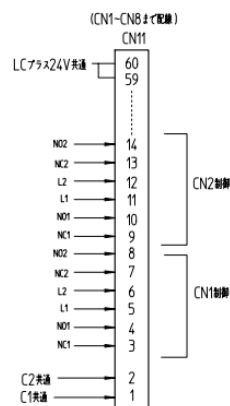
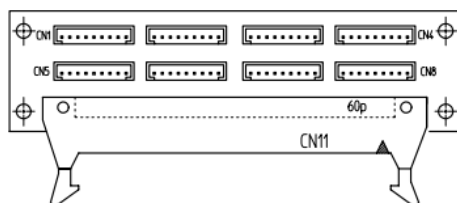
# 2極コネクタタイプ 補足資料

## 評価試験

- ・ハーネス引っ張り強度: コンタクト抜け強度 49N(5kg)以上  
ハウジング抜け強度 90N(10kg)以上
- ・コネクタ剥離強度 : 90N(10kg)以上
- ・絶縁抵抗 (判定基準 DC500Vメガー 100MΩ以上)
  - 同極端子間 : 1000MΩ以上
  - 異極端子間 : 1000MΩ以上
  - 各端子とアース間 : 1000MΩ以上
  - 各端子と非充電金属部間 : 1000MΩ以上
- ・耐電圧 (判定基準 AC500VRMS)
  - 同極端子間 : OK
  - 各端子とアース間 : OK
  - 各端子と非充電金属部間 : OK
- ・振動試験 (振動数 10~55Hz 複振幅 1.5mm 周期 3分 振動方向 3軸方向 各2時間)
- ・耐衝撃試験 (正弦波 30G 上、下、左、右、前、後の6方向に各3回)

## アプリケーション(事例)

### 中継用マザーボード



◎基板化する事で、電源, COM線を共通化。渡り配線作業を無くして工数を削減。

◎コネクタで一括配線する事で、配線ミスを無くして工数も削減。